

②農村計画学会2002年秋期シンポジウム

テーマ：中山間地域の多様な農地管理手法と農村振興 —中国山地の取り組み事例を中心に—

学術交流委員会

趣旨：農業を取り巻く社会経済的情勢の悪化と高齢化の加速は、中山間地域における農業の担い手を益々減少させ、耕作放棄等による荒廃農地の増加が深刻な課題となっている。一方で、条件不利農地への直接支払制度の創設は、中山間地域における農業生産活動を通じた農地の保全管理に対して一定のインセンティブを与えている。

さらに、放牧による耕作放棄地の再生など、粗放的な農地管理の事例等も散見されている。本シンポジウムでは、中国山地周辺の中山間地域を対象に、農村振興に向けた今後の多様な農地管理手法のあり方を模索する。

日時：2002年11月30日（土） 13：15～17：30

会場：鳥取大学農学部 共通教育棟2F 208号講義室

〒680-8553 鳥取市湖山町南4-101（JR山陰本線「鳥取大学前」徒歩5分）

プログラム：

開会・進行司会	13：15	大会実行委員長
挨拶及び趣旨説明	13：15～13：30	学術交流委員長

講演1 中山間地域を抱える自治体経営と農村振興	13：30～14：10	木村 肇（鳥取県国府町長）
-------------------------	-------------	---------------

講演2 変わる農業・農政と中山間地域	14：10～14：50	生源寺真一（東京大学）
--------------------	-------------	-------------

講演3 放牧による耕作放棄地の再生	14：50～15：30	高橋 佳孝（近中四農研）
-------------------	-------------	--------------

休憩	15：30～15：45	
----	-------------	--

パネルディスカッション	15：45～17：30	座長 吉田 勲（鳥取大学農学部）
-------------	-------------	------------------

パネラー 福井 真一（日吉津村産業課）
浜田 年駿（鳥根大学生物資源科学部）
神谷 栄子（畜産農家・大田市富山町和牛改良組合婦人部長）
及び 3名の講演者の方々

討論に先立ち講演者以外の3名の方よりコメント（おひとり15分程度）

討議 1時間程度

座長総括

閉会	17：30	大会実行委員長
----	-------	---------